

社協 おうたき

第

70

号

令和元年7月15日発行

社会福祉法人

王滝村社会福祉協議会

〒397-0201

長野県木曽郡王滝村2830-1

TEL 0264 (48)2008

FAX 0264(48)3033

ふれあう 心と心!



あくあく育て!

どんぐり広場のこどもたちと、
いきいきサロンのばあちゃんたち
が恒例の交流会 (H30.11.20)

平成30年度事業報告・・・3～5p

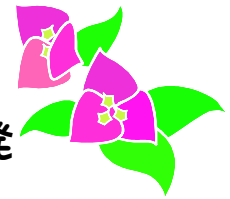
平成30年度収支決算・・・6～7p

法人役員が改選・・・2p



デイサービスの利用者の作品
(お花紙を丸めて作りました。)

平成30年度おもな事業の報告



「おせち料理」をお届け！
お楽しみ弁当恒例のおせち料理。
昨年は、災害で避難されている滝越
の皆さんにもお届けしました。



◇地域福祉活動

ボランティア・福祉啓発

1. ボランティアの育成・支援

登録ボランティア 14メニュー 83名（成人12%）

ボランティア講座 2回開催 参加者38名

その他、ボランティア新年交流会や、お楽しみ弁当
つくり隊勉強会などを実施。

2. 第29回福祉・健康の集い（社会福祉大会）

『一人はみんなのために、みんなは一人のために！』

9月9日 参加者200名

3. 福祉教育

小中学生夏休みボランティア体験

体験 5メニュー 参加者72名

福祉講座&体験教室 2回開催（職場体験、体験講座）

その他、デイサービスなどの諸事業での子どもたち
とお年寄りの交流会などを実施。

支え合い活動の促進

地区サロンと情報交換会

6月 7日 下条地区サロン 参加者11名

ふれあいゲーム 他

11月1日 中越地区サロン 参加者 9 名

出張介護教



『私たちのサロン』をつくろう！

ボランティア講座ではサロンの企画を皆で
話し合い、実際に村民のみなさんをご招待
してサロンを開催してみました。



◇地域福祉サービス

	実施回数	利用者	延利用回数(前年度比)
1 どんぐり広場	12回	5組5名	47回 (△8回)
2 ミニ児童館	244日	19名	213回 (△48回)
3 ふれあい元気づくり教室	12回	26名	185回 (+25名)
4 お楽しみ弁当	14回	49名	552回 (+75名)
5 ごたくらぶ	12回	8名	40回 (△20名)
6 会食会	1回	78名	- (+9名)
7 障がい者希望の旅	1回	5名	- (△4名)
8 障がい者交流会	1回	2名	- (△7名)
9 金銭管理・財産保全サービス	- 日	- 名	- 回 (- 回)

「男」の料理教室

ごたくらぶと共催の
男性料理教室。バーベ
キュー形式で楽しみな
がら料理に挑戦！



☆支え合いの輪を広めよう！

社協の登録ボランティアには、
83名の方が登録。成人男女の
12%に当たる方が社協事業や
地域での活動に参加され、地域
の皆さんの福祉に対する理解の
深さがうかがえます。

各地区でのサロン活動など新た
な取り組みも始まっていますが、ボランティア全般の高齢化
も見受けられ、若い世代の参加
促進や育成が今後の課題となっ
ています。



◇生活資金貸付事業

貸付件数/残高 2件 (310,000円)

☆新規貸付 - 件 ☆償還終了 - 件



◇介護保険(障害福祉)サービス



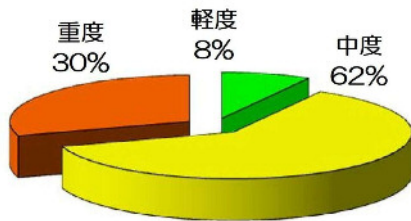
シニア大学の皆さんがデイサービスに
来所。趣向を凝らして笑顔をお届け！

	営業日	利用者	延利用回数
1 居宅介護支援事業	244日	40名 ◎新規 9名	347回
2 通所介護（デイサービス）	256日	29名 ◎新規 9名	2,641回
3 訪問介護（ホームヘルプ）	307日	19名 ◎新規 3名	2,520回
4 障がい者ホームヘルプ	307日	1名 ◎新規 1名	461回
移動支援サービス		1名	53回

＜居宅介護支援事業＞

介護状態別ケアプラン作成状況（延件数）

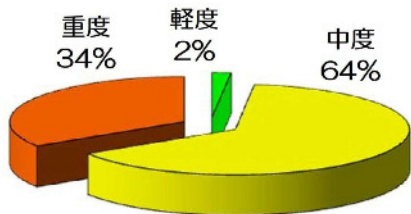
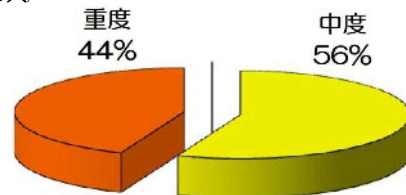
	30年度	29年度	増減
軽度	28件	43件	△15件
中度	215件	186件	+29件
重度	104件	116件	△12件
合計	347件	345件	+2件



＜デイサービス＞

介護状態別利用状況（延人数） ◎1日平均利用者 10.3人(+1.0人)

	30年度	29年度	増減
軽度	1人	1人	1人
中度	1,480人	1,056人	+424人
重度	1,161人	1,313人	△152人
合計	2,641人	2,369人	+272人



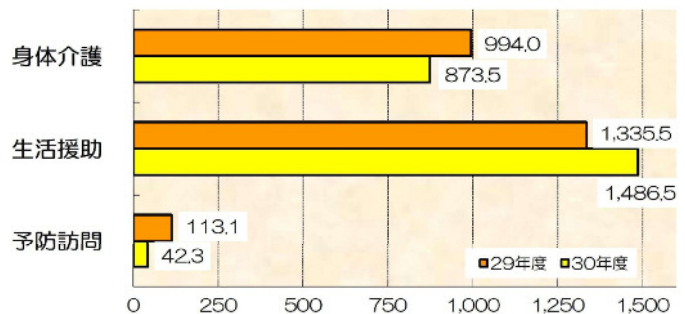
＜ホームヘルプサービス＞

介護状態別利用状況（延回数）

	30年度	29年度	増減
軽度	44回	131回	△87回
中度	1,617回	1,474回	+143回
重度	859回	1,142回	△283回
合計	2,520回	2,747回	△227回

◎延訪問時間 2,402H（前年度比△41H）

※1回当たり訪問時間(平均) 55分（前年度比104%）



☆デイサービスの利用状況

デイサービスの利用者の実人数は前年度とほぼ同数でした。利用回数は前年度比月平均23回（+10%）と回復は見せましたが、一日平均利用者は10.3人と過去2番目の低水準となっています。新規利用者9名に対し利用終了者が8名と変動があり、施設入所等による転出が4分の3を占めました。

☆生活援助のニーズが増加

訪問介護では身体介護が前年度比△12%と減少しましたが、生活援助は+11%の増加となりました。又、訪問回数が△8%減少し事業収入が△7%減少した一方、訪問時間は△2%の減少で、生活援助の増加により時間当たりの事業収入は大きく減額しました。

＜障がい者ホームヘルプ＞ ※移動支援含む

	30年度	29年度	増減
◎延訪問回数	514回	547回	△33回
◎延訪問時間	465.5H	493.0H	△27.5H



☆郡内の送迎サービスの利用が大幅に増加

外出支援サービスでは、前年度比+4%の利用増となりましたが、中でも木曽病院への通院等の郡内の送迎サービスは、前年度比月平均11回(+33%)と大幅に利用が増加しました。

1人当たりの利用回数が月平均6.1回と大幅に増加しましたが、サービス提供時間も大幅に増加しており、運転業務に従事するスタッフの確保も大きな課題となっています。

☆滝越のみなさんが長期の避難生活

昨年7月8日の滝越線豪雨災害により避難を余儀なくされた滝越の皆さん。生活支援ハウスへは3世帯5名の方が入居されましたが、最大9ヶ月間に渡る避難生活、本当におつかれさまでした。

◇介護予防・生活支援事業

	実施回数 (日数)	利用者	延利用回数(前年度比)
1 いきいきサロン	12回	14名	112回 (△13回)
2 配食サービス	488回	22名	3,866回 (△530回)
3 生活支援訪問サービス	84日	18名	128回 (△46回)
① 介護予防ホームヘルプ	-	1名	5回 (△58回)
② 生活支援ホームヘルプ	-	17名	123回 (+12回)
4 介護教室	5回	66名	79回 (△20回)
5 介護者リフレッシュ	4回	16名	28回 (△2回)
6 外出支援サービス	239日	48名	1,414回 (+52回)
7 ひとり暮らしよろまい会	4回	25名	66回 (+4回)
8 心配ごと相談所	15回	-	14回 (△3回)



◇生活支援ハウス運営事業

入居者6世帯8名(365日 24時間営業)

☆新規入居 3世帯(5名) ☆退所 4世帯(5名)

家族もいっしょになって！
介護者リフレッシュ事業の交流会では、介護者がデイサービスの教室を体験。楽しい音楽療法教室にいっしょに参加してみました。



いつまでも笑顔で、健康で！

今年も一年、健康で暮らせますように！
いきいきサロンで恒例の田の原参拝。
(左) 新年には、今年の抱負を書いた干支(えと)の飾り物も制作しました。



認知症でも安心して暮らせる地域に！

地域の皆さんのあたたかい理解と見守りのネットワークづくりを目指し、介護教室では毎年、認知症を理解するための講座も開催しています。



みんなで食べるとうまいな！
ひとり暮らしよろまい会で新年交流会。健康のことや孫の話など、久しぶりに顔を合わせ、おしゃべりに花が咲きます。

平成30年度一般会計決算

“介護保険では依然厳しい経営環境”

介護保険事業では、郡内でもサービス等の在宅サービスを中心に非常に厳しい経営環境にあり、事業収入は平成22年度のピーク時と比較し一六〇万円（△21%）も減額しています。今後の体制整備にも深刻な影響が考えられ、地域で必要とされる介護サービスの確保が大きな課題となっています。

平成30年度決算は、事業費等では減少が見られましたが、助成事業による車輛更新費用等により前年度比二八五万円（+4%）の増額決算となりました。歳入面では、介護保険事業等収入が前年度比一五九万円（+4%）と若干の回復を見せたため、運営補填のための積立資産からの取崩額は前年度比△三三万円（△25%）と減額しました。

歳入合計 79,218,245円
歳出合計 78,818,245円
差引残高 400,000円

～平成30年度監査意見より～

◇今後の事業展開と

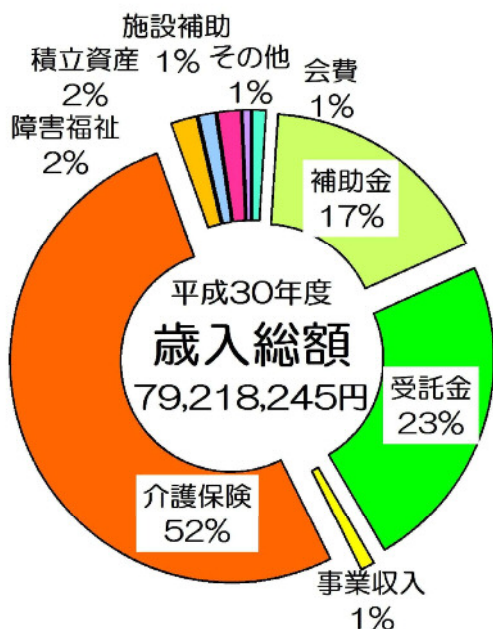
地域協働の仕組みづくり

福祉人材の確保をはじめ、将来的にさらに厳しい事業運営体制が懸念されるなか、今後の事業展開のあり方に関する議論に努めるとともに、広く地域全体での課題の共有を図り、協働のための仕組みづくりに努められたい。



歳入

（単位：円）



	決算額	前年度決算額	増減
1 会費	783,000	743,000	40,000
2 寄附金	83,600	297,969	△214,369
3 補助金	13,681,815	13,112,664	569,151
4 受託金	18,466,812	18,353,578	113,234
5 貸付事業収入	200,000	330,000	△130,000
6 事業収入	821,250	877,700	△56,450
7 介護保険事業収入	41,142,665	39,439,349	1,703,316
8 障害サービス収入	1,494,020	1,597,590	△103,570
9 施設整備等補助金	970,000	0	970,000
10 基金・積立金取崩	1,354,900	1,321,499	33,401
11 前期繰越金	200,000	211,343	△11,343
12 その他	20,183	11,698	8,485
合計	79,218,245	76,296,390	2,921,855

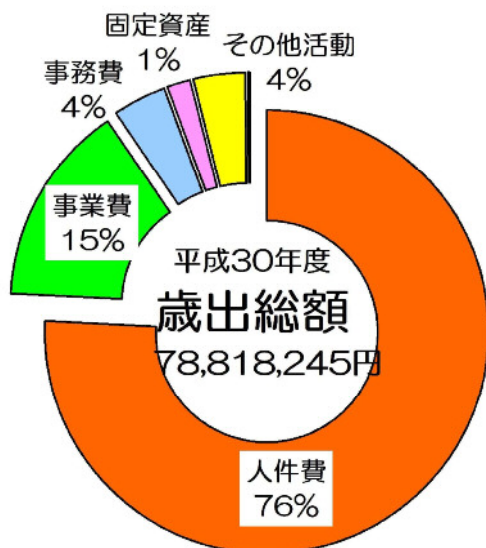
※「補助金」は共同募金配分金収入(465,215円)を含む。

「事業収入」は介護保険事業、受託事業以外の利用料等の収入。

「施設整備等補助金」は、車輛更新に伴う日本財団助成金。

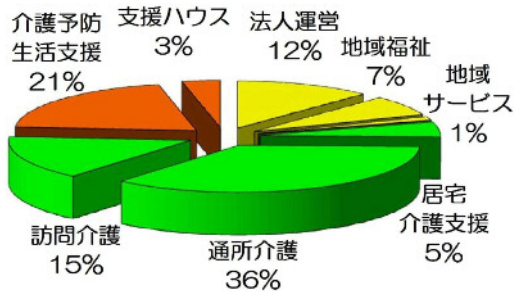
歳出

（単位：円）



	決算額	前年度決算額	増減
1 人件費	59,725,299	57,696,870	2,028,429
2 事業費	11,594,834	11,886,178	△291,344
3 事務費	3,074,207	3,179,821	△105,614
4 貸付支出	0	200,000	△200,000
5 固定資産取得支出	1,336,000	0	1,336,000
6 その他の活動支出	2,966,295	2,913,807	52,488
7 基金・積立金積立	66,610	31,058	35,552
8 その他	55,000	58,656	△3,656
合計	78,818,245	75,966,390	2,851,855

※「その他の活動支出」は退職給付引当資産等の支出。



= 各サービス区分のおもな事業 =

◇地域福祉推進事業 * 計6事業

①地域福祉推進事業 ②ボランティアの育成・支援
③福祉教育の推進 ④調査広報事業⑤社会福祉大会⑥福祉活動の促進・支援等

◇地域福祉サービス * 計7事業

①どんぐり広場/ミニ児童館②会食会他③ふれあい元気づくり教室 ④お楽しみ弁当 ⑤ごたくらぶ⑥障がい者希望の旅 ⑦障がい者の交流促進等
☆ 上記事業の内、利用者の皆さまの利用料等
計336,700円 (対事業費 54%)

◇介護予防・生活支援事業 計9事業

①いきいきサロン ②配食サービス ③生活支援訪問サービス ④介護教室 ⑤介護者リフレッシュ事業
⑥外出支援サービス ⑦心配ごと相談所
☆ 上記事業の内、利用者の皆さまの利用料等
計1,842,150円 (対事業費 71%)

⑧生活支援ネット事業 ⑨認知症安心ネット事業
※「*」の事業の内、計11事業に会員の皆さまの年会費を充当しています。「◎」の事業は、共同募金配分金事業です。(計6事業)

事業別歳出決算額の内訳

(単位: 円)

拠点/サービス区分	決算額	前年度決算額	増減
1 法人・地域福祉活動	16,025,657	15,675,468	350,189
1 法人運営事業	9,603,822	9,540,081	63,741
2 地域福祉推進事業	5,442,336	4,867,070	575,266
3 地域福祉サービス	940,489	1,029,309	△88,820
4 生活資金貸付事業	39,010	239,008	△199,998
2 介護保険サービス	44,065,276	41,632,344	2,432,932
1 居宅介護支援事業	4,051,545	3,781,045	270,500
2 通所介護事業	28,130,561	28,449,941	△319,380
3 訪問介護事業	11,883,170	9,401,358	2,481,812
3 介護予防・日常生活支援事業 (受託事業)	18,727,312	18,658,578	68,734
1 介護予防・生活支援事業	16,069,812	15,996,542	73,270
2 生活支援ハウス運営事業	2,657,500	2,662,036	△4,536
合計	78,818,245	75,966,390	2,851,855

※ 法人運営事業は基金組入額(66,600円)を含む。

訪問介護事業は固定資産取得支出(1,336,000円)を含む。

介護保険事業の収支

(単位: 円)



	居宅介護支援	通所介護	訪問介護	合 計
歳出決算額 a	4,051,545	28,130,561	11,517,170	43,699,276
介護保険収入他 b	4,395,860	27,789,597	11,480,028	43,665,485
過不足額 b-a	344,315	△340,964	△37,142	△33,791
(固定資産積立金)	0	0	0	0
(他事業繰出/繰入金)	344,315	△340,964	△37,142	△33,791
(次年度繰越金)	0	0	0	0

※ 訪問介護事業は、固定資産積立金取崩額及び対応する固定資産取得支出(366,000円)を除く。

「介護保険収入他」の内、利用者の皆さまの利用料 計6,573,088円 (対事業費135%)

H30 基金・積立金の状況

H31.3.31現在

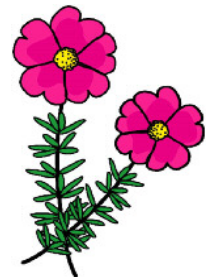
(単位: 円)

地域福祉基金 ※地方交付税財源	積立額	0	
	取崩額	0	
	残高	77,739,000	◎果実運用(社会福祉事業へ)
福祉基金 ※寄附金等財源	積立額	66,600	一般寄附金積立額
	取崩額	0	
	残高	10,877,087	◎果実等運用(地域独自の福祉サービスへ)
法人安定化積立金	積立額	0	
	取崩額	△988,900	運営補填取崩額(2事業)
	残高	15,189,601	◎基盤整備、介護保険経営補填準備金
固定資産積立金	積立額	0	
	取崩額	△366,000	車輛更新取崩額(1台)
	残高	14,136,447	◎消耗資産の更新準備金(8件)
暮らし資金積立金	積立額	10	預金利息積立額
	取崩額	0	
	残高	1,499,837	◎生活資金貸付事業原資

※ 平成30年度は、事業財源の不足による運営補填のために、法人安定化積立金より法人運営事業へ955,109円、介護保険事業へ33,791円(1事業)を取り崩し充当しました。(取崩予算額 5,085千円)

※ 法人安定化積立金は、基幹的な人身体制整備のための人件費財源の確保、及び介護保険事業が赤字決算の場合の財源補填等を目的に積み立てています。

※ 固定資産積立金は、サービス運営に不可欠な車輛等の固定資産に関し、償却年数の古い資産から優先的に積み立てています。



見つめよう!『支え合い』のあり方

平成28年度から4年目を迎える体制整備事業。各地区でのサロン活動や遊休農地を活用した試みなどが始まっています。国の福祉サービスの給付が見直されるなか、地域で必要なサービスを地域全体で考え、ともに参加し、支え合う地域づくりが求められています。

佐久市の中村崇先生を講師に研修会を開催。健康で長生きの秘訣は「集まって、笑って触って、納得すること」。高齢者から若い方までが集い「自分たちができること」をともに考えました。



R1生活支援ネットワーク事業

おもな取り組み課題

- 生活支援及び見守り活動
『資源マップの活用と支援ネットワーク構築』
*資源マップの作成 *隣近所の支え合い活動の把握 *認知症見守り体制づくり *若い世代の参加促進 等
- 居場所づくり&健康・生きがいづくり
『身近で多様な居場所づくりを広めよう!』
*各地区のサロン活動の普及 *地域の寄り合い場所の確保 *多様なサロン活動や活動の場づくり *民間支援と公民事業の協働体制づくり 等
- 高齢者の社会参加及び就労活動
『ともに学び、支え合う地域づくりの推進』
*交流&伝承&生きがいの場づくり *遊休農地を活用した取り組み *住民主体の組織づくり 等

H3O生活支援ネットワーク事業

- (1) 生活支援ネットワーク会議 (運営委員14名)
6月26日・・・平成30年度推進計画他
- (2) 地域支え合い推進会議 (推進委員23名)
第1回 6月26日・・・平成30年度推進目標他
第2回 3月8日・・・取組状況と今後の課題
☆専門委員会 計5回開催
① 生活支援と見守り活動 ② 居場所づくり&健康・生きがいづくり ③ 社会参加と就労支援
- (3) 生活支援コーディネーター 1名(兼任)
- (4) 体制整備に関する諸事業
① 地域支え合い研修&支援者養成講習
3月8日 参加者22名
『生きがいをもって暮らそう!』
6月19日/10月11日 ☆支援者養成講座
『私たちのサロンをつくってみよう!』 参加者30名
② ニーズ調査活動
高齢者の交流と居場所に関する実態調査(8月〜)他
③ 広報紙「まめだかれ」の発行(10月)
④ ボランティア活動支援&支援活動の需給調整
⑤ 遊休農地を活用した取り組み
景観整備花畑&王滝かぶづくり 参加者 延151人

H3O認知症安心ネットワーク事業

- (1) 認知症地域支援推進員 1名(兼任)
- (2) 相談支援体制の整備
① 介護・認知症相談(年2回)
② 認知症講座(年3回)・・・11月1日 出張教室(中越区) / 3月18日『認知症の予防と理解』 41名受講
③ 介護サービス利用者家族会の開催(年2回)
- (3) 支援関係者と地域の支援ネットワークづくり
- (4) 介護職員の資質向上、及び在宅介護の相談支援の充実

平成30年度寄付者ご芳名 (受付順)

たいせつに使わせて頂きます!

寄付金総額 83,600円

一般寄付金

個人 出口 三郎 様

(第29回福祉・健康の集い
/チャリティーマーケット)

団体 一社)ムラビトミライ 様

カフェ企画 様

がんばる滝越 様

長谷川農園 様

個人 脇坂 智恵子 様

チャリティバザー (10,150円)

物品寄贈

個人 西村 鈴子 様

松花堂弁当箱、小鉢他

指定寄附

団体 どんぐり村工房 様

滝越災害避難者へのお節料理

(お楽しみ弁当) 食材費として

※ この他にも、野菜やお米などの食材、手づくりのひのきの箸や竹楊枝、手芸材料や綿布など、たくさんの心のこもった頂きものがありました。(計154件)
あたたかいご厚志、ありがとうございます。



“がんばる滝越!” 福祉・健康の集いでは、避難生活の滝越の皆さんもチャリティーマーケットに出店。